



響き合う傾斜

角度は違うが、屋根勾配と階段がリズムを作っている。

$$a/b = 1/2, \quad a/c = 1/1$$

1:1、1:2の調和のとれた比例が薄いモールディングで強調され、静謐さを出している古典的エレガンスをたたえているが、地元の左翼紙には“装飾されたW.C”とやゆされた。

マニエリスムの演出

シンメトリーな構成をしたファサードをつくり出すために、右手端に偽物の光窓と扉をつけた。開ければただの壁である。

シネマ・スカラ(1916)